

「自ら学び・自ら考える力」を共に育むまなびの未来を創造します

VUCA(ブーカ)すなわち、先行き不透明で将来の予測が不可能な時代。その中で生きる子どもたちには「自ら学び・考える力」が必要です。都留市は、その力の礎となる「知的好奇心」「合意形成力」「表現力」これらを育む学びの機会を子どもたちに提供しています。

3つの事業

都留市は「まなびの未来」を創造するための3つの事業を推進しています。

探究まなび場 つるラボ

「自ら学び・自ら考える力」を育む学びの機会として"探究型学習塾"の運営を行います。主な対象は小学校1~3年生を想定していますが、今後全年齢に対象を広げていきたいと考えています。

指導者向けゼミ・研究会

「そもそも、探究型学習とは?」「なぜ今、探究型学習が必要とされているのか?」「探究型学習を行うことでどんな効果があるの?」といった問いそのものを「探究」する場を、ゼミや研究会形式で提供します。

探究型学習の効果測定の研究

教育系の大学である都留文科大学と共同で研究チームを立ち上げ、探究型学習の効果測定方法について研究し、探究型学習の効果を客観的かつパーソナライズした形で見える化することにチャレンジします。

